

令和7年度西成区区政会議 第1回安全あんしん部会 会議録

1 開催日時 令和7年6月9日（月曜日） 14時00分から14時45分まで

2 開催場所 西成区役所4階 4－5・7会議室

3 出席者の氏名

【区政会議委員】

山上 博朗議長、塩田 亨副議長、太田 キヌ子委員、近藤 恵策委員、
芝辻 徹委員

【西成区役所】

稲嶺 一夫（区長）、三原 桃子（副区長）、森 浩一（保健福祉担当部長）、得能
邦彦（総務課長）、式地 光雄（総合企画課長）、宇野 新之祐（まちづくり推進担
当課長）、北野 陽一（市民協働課長）、生駒 荘太郎（保健担当課長）、田中 さお
り（保健主幹）、森 賀代（区政推進担当課長代理）、秋山 暁子（地域支援担当課
長代理）

4 委員に意見を求めた事項

- （1）令和6年度西成区運営方針自己評価について
- （2）令和7年度 西成区運営方針について

5 議事内容

【江頭市民協働課担当係長】 それでは定刻でございますので、ただいまより令和7年度西成区区政会議第1回安全あんしん部会を開催いたします。

本日はご出席の皆様方におかれましては、お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。私は本日の司会を務めます、西成区役所市民協働課の江頭と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それではまず会議に先立ちまして、事前に送付させていただいております、会議資料の確認をさせていただきます。

まず1枚目の次第、令和7年度西成区区政会議第1回安全あんしん部会でございます。次に、西成区区政会議委員安全あんしん部会名簿でございます。次に、令和7年度西成区区政会議開催予定でございます。次に資料1－1、令和6年度西成区運営方針でございます。次に資料1－2、令和6年度西成区運営方針自己評価説明用資料でございます。次に資料2、令和7年度西成区運営方針新たなアウトカム指標（案）についてでございます。次に参考資料、令和6年度第3回全体会での委員からのご意見・質問と区の考え方でございます。最後に意見票となっております。また本日、委員の皆様方のお手元に区政会議の議題に関するアンケートをお配りさせていただいております。

以上でございますが、不足の資料等がございましたら挙手をお願いいたします。

よろしいでしょうか。ご確認ありがとうございます。

では、続きまして確認事項を何点か申し上げます。

本日の会議につきましては、条例で定める委員定数の2分の1以上の委員の皆様にご出席をいただいておりますので、開催の要件を満たしていることをここにご報告を

させていただきます。

次に、この会議は公開となっております。ご了承の程、よろしくお願いいたします。

なお、本日は報道機関の取材はございません。

次に、会議中にご発言いただく際は、職員がマイクをお持ちします。なるべくゆっくり、はっきりとマイクを使ってお話しいただきますようご協力をお願いいたします。

確認事項は以上でございます。

それでは開会にあたりまして、区長の稲嶺よりご挨拶を申し上げます。区長よろしく申し上げます。

【稲嶺区長】 皆様、こんにちは。この4月から西成区長を拝命いたしました稲嶺と申します。

本日は大変お忙しい中、安全あんしん部会にご参加いただきまして、ありがとうございます。西成区制100周年を迎えまして、これからより安全安心なまち、またまちづくり、子育てができるまちというものをめざしております。

最近、自然災害が大変多くなっております。能登半島地震に代表されますように、大阪の地におきましても南海トラフ地震が懸念されているところでございます。

そういった意味で西成区の安全安心を皆様とともにしっかりと議論しながら、より暮らしやすい、そして危機に強い、そういったまちにしていきたいと思っております。

課題はまだございますので、皆様からの貴重な意見を頂戴しながら、一步一步進めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【江頭市民協働課担当係長】 それでは続きまして、委員の皆様をご紹介させていただきます。配付しております西成区区政会議委員安全あんしん部会名簿をご覧ください。

名簿順にご紹介をいたします。

太田キヌ子委員でございます。

【太田委員】 太田キヌ子と申します。よろしくお願い申し上げます。

【江頭市民協働課担当係長】 近藤恵策委員でございます。

【近藤委員】 近藤です。よろしくお願いします。

【江頭市民協働課担当係長】 塩田亨委員でございます。

【塩田委員】 塩田です。よろしくお願いします。

【江頭市民協働課担当係長】 芝辻徹委員でございます。

【芝辻委員】 芝辻です。よろしくお願いします。

【江頭市民協働課担当係長】 山上博朗委員でございます。

【山上委員】 山上です。よろしくお願いします。

【江頭市民協働課担当係長】 本日小池委員、菅谷委員、松本委員におかれましては所用のためご欠席となっておりますので、よろしくお願いをいたします。

それでは、次に区役所職員の紹介でございますが、職員につきましては配付しております名簿をご参照ください。

稲嶺西成区長でございます。三原西成区副区長でございます。森保健福祉担当部長でございます。得能総務課長でございます。式地総合企画課長でございます。宇野まちづくり推進担当課長でございます。北野市民協働課長でございます。生駒保健担当課長でございます。田中保健主幹でございます。森総務課区政推進担当課長代理でございます。秋山市民協働課地域支援担当課長代理でございます。

なお、地域支援担当課長におきましては、本日急遽欠席をさせていただいております。

す。

それでは、ここからの議事進行につきまして、議長にお任せしたいと思います。

山上議長、どうぞよろしくお願いいたします。

【山上議長】 山上です。よろしくお願いいたします。

それでは早々進めさせていただきます。お手元の次第に沿って進めてまいりたいと思います。

では議題の1、令和6年度西成区運営方針自己評価につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

【秋山地域支援担当課長代理】 地域支援担当課長代理の秋山と申します。どうぞよろしくお願いいたします。座って説明をさせていただきます。

資料1－1、令和6年度西成区運営方針をご覧ください。令和5年3月に策定しております、西成区将来ビジョンを踏まえまして、令和6年度西成区運営方針を定めております。

まず目標ですけれども、「すべては子どもたちのために」をキャッチフレーズに、人と人とのつながりを大切に、みんなが笑顔で暮らしやすいまちをめざすとしております。

2段下、所属運営の基本的な考え方につきましてですが、若い人や子育て世帯を呼び込み、活力あるまちをつくるため、3本柱、①子どもの夢がひろがるまち、②人と人がつながりにぎわうまち、③みんなが安心して暮らせるまちの施策を進めていくとしております。

続きまして重点的に取り組む経営課題ですが、先ほどご説明させていただきました所属運営の基本的な考え方の3本柱を経営課題としておりまして、この安全あんしん

部会では裏面ですね、③みんなが安心して暮らせるまちについてご意見を聴く場としておりますので、経営課題3についてご説明をさせていただきます。

2ページ目、経営課題3、みんなが安心して暮らせるまちをご覧ください。

主な戦略としまして、1つ目、大規模災害に備えた体制をつくる。2つ目、行政と地域住民が連携して防犯・安全対策を行う。3つ目、あいりん地域の環境改善事例を広げていくとしております。

その下、アウトカム指標、進捗度合いを示した指標となりますが、区民へのアンケートで西成区は安全安心なまちと感じる割合を、令和9年度までに66%にすることを目標としております。昨年度、令和6年度の目標につきましては、54%としております。

そのアウトカム指標の達成状況は、下の段のオレンジ色の部分となりますが、西成区は安全安心なまちと感じる割合は、45%となっておりまして目標である54%に届いておりませんので、達成状況はBの未達成ということになっております。

続きまして3ページ目、自己評価に移らせていただきます。経営課題3、みんなが安心して暮らせるまちの箇所をご覧ください。

各地域での防災訓練を支援し、災害に備えた体制をつくるとともに、小中学生に向けた防災土曜授業等を実施しまして、自助・共助意識の醸成等に努めました。

また、地域防災リーダーと防災協力事業所合同での講習会を実施しまして、地域と事業所の連携強化の取組みを推進いたしました。

また、警察と連携して防犯啓発活動を実施しまして、区民アンケート、西成区は安全安心なまちと感じる割合は減少しておりますものの、交通事故発生件数は令和5年が348件に対し、令和6年が273件、犯罪発生件数につきましても、令和5年が2,251

件に対し、令和6年が2,091件とそれぞれ減少しております。

空家等対策推進事業としましては、空家セミナー・相談会による空家の是正管理の促進、管理不全空家等及び特定空家等の是正などの取組みを行うことができました。

あいりん地域環境整備事業におきましては、あいりん地域だけでなく、西成区全域の不法投棄等の課題箇所について、あいりん地域の取り組みで培った枠組みや手法を参考に、関係部局や地域と連携、協働して重点的に対策することで、それぞれの課題を大幅に改善させることができました。

また、結核対策事業では、令和5年の西成区の結核罹患率は78.5に対し、令和6年の概数は80.2となっておりまして、令和4年の58.5からは増加傾向で推移しております。令和5年以降の結核罹患率はCOVID-19の世界的流行による行動変容やその後の社会情勢の変化などが複合的に絡んで、令和4年よりは増加したと考えられますが、特区の取組み当初に課題とされました平成21年度の結核罹患率223.7に比べて、令和5年は約65%減少しておりますことから、これまでの特区による様々な結核対策の取組みは有効であると評価しておりまして、引き続き、患者の早期発見・早期治療につながる結核健診受診の重要性を広く周知しまして、確実に治療を完遂できる療用支援対策を堅持していきます。

次のページに移りまして、今後の方針についてです。経営課題3、みんなが安心して暮らせるまちのところをご覧ください。

今後の方針としましては、引き続き、地域防災訓練の支援等を実施し、区民一人一人の自助・共助意識の醸成及び地域防災力の向上を図ります。

犯罪の抑制に向けて、警察と連携して効果的な対策を検討し、実施することとしております。

また、引き続き、西成区内における不法投棄の課題箇所において、関係部署や地域と連携・協働した対策を進めることで、課題の改善をめざし、結核対策においては、あいりん地域での取り組みを継続しながら区全体でさらなる低減に向けて、結核患者の早期発見、服薬支援の充実、普及啓発の推進、発病の予防を柱として進めていくこととしております。

続きまして、資料1－2、令和6年度西成区運営方針自己評価説明資料というA4の資料のほうをご覧ください。

1枚めくっていただきまして2ページ目に、みんなが安心して暮らせるまちに伴う事業を掲載しておりまして、6事業が対象事業となっております。順にご説明させていただきます。そのうち地域防災活動事業から、あいりん地域環境整備事業のところまで私のほうでご説明させていただきたいと思います。

3ページ目、地域防災活動事業でございます。

目的としましては、南海トラフを震源とした巨大地震をはじめとする大規模災害の発生が懸念されている中、災害発生時に重要な「自助・共助」の意識を地域で広めるとともに、地域防災力の向上を図るとしております。取組実績につきましては、記載のとおりとなっております。

地域防災訓練につきましては、訓練当日に大雨警報の発令により中止になった地域ですとか、年度末に実施を予定しておりましたが日程調整の結果、先月5月の実施となった2地域を除く14地域で実施することができました。

小中学校での防災土曜授業等につきましても全校で実施するなど、自助・共助の意識の醸成に努めております。

また、地域防災リーダーと防災協力事業所合同での講習会を実施し、地域と事業所

の連携強化の取組みを推進いたしました。今後も引き続き地域防災訓練の支援等を実施しまして、区民一人一人の自助・共助の意識の醸成及び地域防災力の向上を図ってまいります。

続きまして4ページ目、防犯対策事業となります。

目的としましては、警察、行政と地域住民が連携して防犯対策の取組みを進めることで、地域住民の防犯意識の高揚を図るとともに、犯罪の少ない「安全で安心して暮らせるまち」をめざすとしております。取組実績としましては、防犯カメラ設置補助や、小学校全校での防犯・交通安全教室などの啓発活動を実施しました。

ただ、西成区における令和6年度の街頭犯罪発見数は858件と依然として多いことから、引き続き、犯罪発生抑制に向けて啓発を実施するとともに、関係機関や地域との連携・協働により効果的な対策を実施してまいります。

続きまして5ページ目、自転車等安全利用啓発事業となります。

目的としましては、交通安全に関する意識を養うことにより、区民の交通ルールの順守とマナーアップを図り、特に、自転車利用適正化に重点を置きまして、区内の主要駅周辺における放置自転車問題を地域課題として、区民が主体的、継続的に対策に取り組む体制を構築することとしております。取組実績につきましては、記載のとおりとなっております。

自己評価、今後の方針でございますが、主要駅に放置自転車啓発員を配置するとともに、地域や警察、建設局等と合同で放置自転車啓発を実施いたしました。

ただ、駅周辺には多くの自転車が放置されている箇所もあることから、区民全体の交通ルール・マナーの向上のため、引き続き、地域や警察と連携して、啓発活動を継続して実施することとしております。

続きまして6ページ目、空家等対策推進事業となります。

目的としましては、特定空家等の総数抑制、官民連携の成果の蓄積を方向性としまして、特定空家等の是正、空家の適正管理や利活用の促進等を総合的に行い、地域の活性化等につなげてまいります。空家セミナー・相談会の開催や、21件の特定空家等の是正などに取り組んでおります。

引き続き、空家の是正管理や利活用を促進するとともに、所有者に対して助言・指導を引き続き行ってまいります。

続きまして7ページ目、あいりん地域環境整備事業でございます。

目的としましては、あいりん地域を中心に、不法投棄などの対策を行い、生活環境を改善し、西成区のイメージアップに寄与することでございます。夜間における不法投棄の課題箇所の巡回や公園内における美化啓発拠点の運営など、関係部局や地域と連携、協働して重点的に対策をしてまいりました。

引き続き、関係部署や地域の方々と連携、協働した対策を進め課題の改善をめざします。

では、私のほうからは以上でございます。

【生駒保健担当課長】 続きまして、8枚目のシートにつきまして私、保健担当課長の生駒から申し上げます。

結核対策事業です。この事業につきましては、西成特区構想の短期集中的施策として実施してきたあいりん地域を中心とした結核対策事業が、一定の成果をあげておりますことから、さらなる結核患者数・罹患率の減少に向けてあいりん地域はもとより区全体で取組みを強化するという目的で行っているものでございます。

令和6年度取組実績としまして4つ出ておりますが、1つが結核健康診断です。区

役所及び保健福祉センター分館において、ほぼ毎日の健診を行っておりまして年間 5,333 人が受診されておられます。

次に、地域に検診車を配車することによる健診を行っておりまして、こちらが年間 789 人受診されておられます。

それから、区内の委託医療機関による健診、年間 1,218 人受診しておられます。

右から 2 つめの囲いのところですが、結核健診の受診勧奨ということで、区役所内で庁内放送をしたり、あるいは来庁者にティッシュを配布する、それから窓口に来られた方に個別にお声掛けをするといったことでの来庁者への受診勧奨を行っております。

それから、SNS での発信による勧奨を行っております。そして、結核検診車の配車等の時期に合わせまして、地域関係団体の皆様と連携して回覧板や広報板などへのポスター、ビラの掲示、回覧等による勧奨にご協力をいただいております。

結核患者への療養支援ということで、結核が発見された場合には、その方に対して DOTS 事業というのを書いておりますけれども、継続した服薬によって結核を抑えていくということでの支援を行っております。

また、あいりん地域において居所がない、もしくは共同住宅等で住まれている方に対して、結核が広がらないことも視野に入れまして、療養支援というのを行っております。

それから研修会ということで、結核を無くなった病気だというふうに思われている方もありますので、現状や予防について正しい知識の普及啓発というのを行っております。

今後の方針でございますけれども、令和 6 年、2024 年の西成区の結核罹患率は 80.2

ということが概数値となっております。コメ印、一番下の行に書いておりますけれども、この罹患率というのは1年間に発病した患者数を人口10万人に対して表わしたものでございます。依然として西成区の結核罹患率は高いことから、あいりん地域での取り組みを継続しながら、区全体で取り組みを強化しまして、結核患者の早期発見・服薬支援の充実・普及啓発の推進・発病の予防、これを柱として結核対策を進めてまいります。

私からは以上です。

【山上議長】 説明ありがとうございました。それでは委員の皆様、ご意見ございませんでしょうか。

ないようでしたら私のほうから発言させていただきたいんですけども、今年の5月1日、千本小学校の子ども7人が車にはねられてけがをされた事件がありました。私は梅南連合の会長をしまして、梅南見守り隊の隊長をしています。毎週月曜日、今日も朝8時から8時30分まで見守り活動をしてきました。

また、各町会長、各女性部長、それから民生委員の方も四つ角や通学路に立って、黄色いベストを着用して子どもたちを見守っています。

千本小学校の事件以降は、西成警察署のおまわりさんが巡回でパトロールしていただき、今日も回っておりました。事故があったのがちょうど午後、夕方ですかね。下校時でしたのでね、下校の時間が手薄と。朝はたいてい見守り隊いてるんですけども、午後が手薄ですよということを警察の方に言いましたら、午後、集中的に回るようにしますよということでしたので、今は安心しているんですけども。

そして子ども。朝のあいさつを、おはようございますと私たちが言いますと、恥ずかしがっている子もいてますけれども、やっぱり元気よくおはようございますと言っ

てくれたら、私たちのほうも元気をもらうという感じになりますし。それをまた皆さん方、見守り活動していないという地域の方があれば、一回こういうのやっているよというのを体験していただいたらいいかなと思っております。

今年の3月ですけども、朝礼の時間に地域の皆さん方、見守り隊の人にお礼をしたということで感謝状をいただきました。こういう感謝状をいただきましたので、読ませていただきます。

「見守り隊の皆さんへ。いつも、どんなに暑くても寒い時でも、朝早くから元気におはようと言ってくださりありがとうございます。これからも私たちたくさんの児童が安心して学校に登校できるように見守っていてください。お体には気をつけてください。令和7年3月、まつば小学校児童一同」という形で。

これ、見守り隊の皆さんにこれを一枚一枚書いていただいて、帰りしなにいただきました。こういうこともしていただいて、私たちもやりがいがあるなということを思っております、子どもがこれからも安心して学校に行けて、安心して学校から帰るということが一番大事だなと思っておりますので、また皆さん方もご協力お願いいたします。

以上です。それでは続きまして議題の2、令和7年度西成区運営方針について、事務局から説明お願いいたします。

【得能総務課長】 いつもお世話になっております。総務課長得能でございます。

それでは私のほうから、運営方針のアウトカム指標の見直しにつきまして簡単にご説明させていただきます。座らせていただきます。

資料につきましては資料1－1、令和6年度西成区運営方針、こちらのほうですね、もう一度ご参照いただきますようお願いいたします。

昨年度、3月の区政会議の全体会でも少し申し上げたところでございますが、昨年度、本市の情報公開審査会答申におきまして、区民アンケートの調査は統計学的な調査ではないということから、区民の代表性を有していないとのご指摘を受けました。

これは先ほど申し上げました、資料1－1で言いますと重点的に取り組む経営課題、下の箱の部分ですね、こちら経営課題1、2、3ということで経営課題ごとに箱がございます、その中の下から2つ目の箱の部分ですね、アウトカム指標という欄がございます、見ていただきましたら一目瞭然でございますが、ここの設えが、区民アンケートで〇〇等の割合、あるいは、区民アンケートで〇〇と感じる割合、というたてつけになってございます。

これが今のアウトカム指標のたてつけでございます。

先ほど申し上げました指摘を昨年受けたことによりまして、本市の方向性といたしまして、区民の代表性を有していないと、こういったご指摘を受けた区民アンケートの調査結果を運営方針の目標達成の判断材料、すなわちアウトカム指標として使用することは望ましくないという結論に至ったところでございます。

当区といたしましても、令和7年度運営方針のアウトカム指標の見直しを進めることといたしまして、当部会を含む各部会で、区政会議委員の皆様にご意見を頂戴し、9月頃に開催予定の第1回全体会におきまして、改訂を図ってまいりたいと思っております。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

【秋山地域支援担当課長代理】 地域支援担当課長代理の秋山です。

続きまして、令和7年度西成区運営方針新たなアウトカム指標案につきまして、当部会に関わる経営課題3のアウトカム指標案につきましてご説明させていただきます。

資料1－1、令和6年度西成区運営方針のところをご覧ください。2ページになります。

経営課題3のところ、令和6年度の運営方針におきましては、区民へのアンケートで、「西成区は、安全安心なまち」と感じる割合を、令和9年度までに66%というアウトカム指標を設定しておりました。

しかしながら、先ほど得能から説明させていただきましたとおり、区民アンケートの結果を指標とすることは望ましくないとされましたことから、新たに3つの指標を設定したいと考えております。

資料2の令和7年度西成区運営方針新たなアウトカム指標（案）についてをご覧ください。

表の中ほどの、アウトカム指標の箇所になります。

地域防災訓練の実施について、全地域での実施。街頭における犯罪発生件数を前年より減少。西成区の結核罹患率を令和9年度までに、こちら第3期特区構想の目標であります45以下にするというものであります。

令和7年度よりこれらを指標に取り組んでいきたいと考えておりますので、皆様からご意見いただければと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

【山上議長】 ありがとうございます。委員の皆様、ご意見ございますでしょうか。

（発言なし）

【山上議長】 それでは案のとおり見直しを進めていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

区役所から提案のありました議題は以上でございます。

続きまして、その他といたしまして、事務局より何かありますでしょうか。

【秋山地域支援担当課長代理】 その他といたしまして、お配りしております令和6年度第3回全体会、令和7年3月14日開催と書かれた資料をご覧くださいませうか。

こちらは3月14日に開催しました第3回全体会での、委員の皆様からいただきましたご意見と質問につきまして、当日の回答及び区の考え方を資料にまとめさせていただいたものとなっておりますので、またご確認をいただければと思います。

もう一点ですね、今後の西成区区政会議の開催予定についてもお説明させていただきます。令和7年度西成区区政会議 開催予定と書かれた資料をご覧くださいませうか。

3月の全体会でもお示しさせていただいているところではありますが、改めまして今年度の区政会議のスケジュールについて説明させていただきます。

本日、第1回安全あんしん部会を開催させていただきましたが、第2回の部会を7月から8月上旬に、第1回全体会を9月に開催させていただく予定としております。

ご確認のほうよろしく願いいたします。

以上です。

【山上議長】 ありがとうございます。

本日の区政会議の議事は以上でございます。長時間にわたりご協力いただきましてありがとうございました。

それでは事務局へマイクをお渡ししますのでよろしくお願いいたします。

【江頭市民協働課担当係長】 山上議長、どうもありがとうございます。委員の皆様も本当にありがとうございました。

では、ここで区役所から1点事務連絡を申し上げます。

【得能総務課長】 総務課の得能でございます。

もう1点お知らせというか情報提供させていただきたい案件がございます。今、資料を配らせていただいております、区政だよりの6月号と、1枚物のチラシを入れさせていただきます。

まずは区政だよりの8面ですね、一番最後の面ですね、右下の欄に6月のカレンダーがございまして、その欄の一番下にですね、修正テープで何かを消したあとがあると思うんですけども、実はここにはですね、6月29日日曜開庁という一言が載ってございました。その上に6月22日にも日曜開庁と載ってございまして、日曜開庁は第4日曜日のみとなっております、29日は第5日曜日となっております。

私どものミスで捉えきれず、こういう形で発行させてしまいましたことを深くお詫び申し上げます。これにつきましては現在、我々のほうで様々な善後策といいますか、いろいろ出来る限り修正作業をさせていただいております、今後29日まで時間ありますので、我々のほうで様々なでき得る限り対応をさせていただきたいと思います。

区政委員の皆様におかれましては、何をさせていただきたいということではなくて、そういうことがありましたということで情報提供ということでよろしくお願いしたいと思います。

すみません。たびたびご迷惑をおかけいたしまして申し訳ございませんでした。

私からは以上でございます。

【稲嶺区長】 すみません、せっかくの機会でございますので、先ほどアウトカム指標を変更しようというお話がありました。

アウトカムは、区政会議の委員皆様にとってはひょっとしたら聞きなれた言葉かも

わかりません。成果をどういうふうに測るんだということなんですが、それがなぜ区民アンケートでは測れないのかというお話、ちょっと説明が不十分なところがあったかと思います。

私、統計学は詳しくはないのですが、今行われている区民アンケート、これは全数調査をしたわけではありません。抽出して一定の数の中で区民の皆様にアンケート用紙を配って回収するということですが、西成区民の場合は10万人以上いるわけですが、10万枚配っているわけではないですし、もし、やるとなれば非常に経費もかかる、手間もかかるということですから、やはり一定数絞った形で行われます。

あまり絞ってしまいますと、逆に全体を適正に評価、反映されてないという形になりますので、今回はやっぱり予算の関係、それから実際にアンケートを回収できるかどうかという物理的な関係もございまして統計学上、全体を表すのにはふさわしくないということで、これ24区とも言われております。

そういうこともあって、じゃあ何をもってアウトカム指標とするんだということを我々、いろいろ議論してまいりました。その中で、できるだけ取り組んでいる事柄に対してわかりやすい数字なり率でいったらどうかと、あるいは目標としている、特区構想として目標としているものに近づけたいというのもございまして、今回アウトカム指標の見直しという形になりました。

ということで、これまででしたらアンケート調査ということなんですが、アンケートは必ずしも我々の取組みに対する評価なのか、先ほど言いましたコロナの関係もあってですね、社会的状況が変わってくるということもございまして、そういった分はできるだけ排除して、我々の取組みがいかにかにどういう数字に反映されたのかということを知る指標として、今回新たにご提案させていただいたところでござい

す。

ちょっと補足をさせていただきました。

【江頭市民協働課担当係長】 他にございますか。それでは最後に私のほうから数点ご連絡事項を申し上げます。

まず、今回の議事録についてですが、概ね30日後をめぐり、区のホームページに掲載し、公開する予定となっております。よろしくお願いいたします。

次回、第2回目の安全あんしん部会は7月31日（木曜日）に開催する予定でございますが、改めまして委員の皆様方には後日ご案内を申し上げますので、ご出席いただきますようお願いいたします。

また、次回第2回安全あんしん部会ですが、こちらのほうは議論のテーマを絞りまして、区政会議委員の皆様で活発な意見交換をしていただければと考えております。

本日、机の上に置かせていただいております区政会議の議題に関するアンケート、1枚物を置かせていただいておりますが、こちらのほうに委員様のお名前とご希望のテーマのところにチェックを入れていただきまして、ご退出の際そのまま机の上に置いてお帰りいただきますようお願いいたします。

また、服装はぜひともエコスタイルにご理解をいただきますようお願いいたします。

それでは、以上をもちまして第1回安全あんしん部会を閉会させていただきます。

皆様、長時間に渡りご協力いただきまして、誠にありがとうございました。